

令和元年8月9日
愛媛大学

こどもラボ Vol.1 夏休みこどもワークショップ 防災ワークショップ

～そのとき、自分だけは大丈夫!? っなわけないでしょ!

社会共創学部「松山アートまちづくり寄附講座」では、このたび『こどもラボ vol.1 防災ワークショップ そのとき自分だけは大丈夫!? っなわけないでしょ!』を開催します。

このイベントは、「松山ブンカ・ラボ」の2019年度プログラムのひとつで、近年、防災対策で重要視されている「自助」や「共助」を、アートという新しい切り口で小学生と一緒に考えます。

また、「互いに助け合うこと」「創意工夫すること」「みんなで考えること」を遊びながら体験し、学びます。

※「松山ブンカ・ラボ」…松山市文化芸術振興計画を実現するプログラムを企画や実施していくため、松山市、NPO、愛媛大学が連携した公・民・学協働の事業です。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

日時：令和元年8月18日（日） 13:00～16:00

場所：シアターねこ（松山市緑町一丁目2-1）

対象：小学校3～6年生

定員：15名程度

参加費：無料

参加申込方法：メール（申込先アドレス bunkamatsuyama@gmail.com）でメールアドレス、防災ワークショップへの参加希望、氏名、住所、電話番号、年齢を入力し、お申し込みください。

駐車場：無（公共交通機関をご利用ください。）

※送付資料2枚（本資料を含む）

本件に関する問い合わせ先

社会共創学部 戸舘正史

TEL：070-3795-5403（9:00～19:00）

Mail：todaye.masafumi.xc@ehime-u.ac.jp

WORKSHOP

こどもラボ



学校やお家では叱られてしまうようなことでも、それはあなたの大切な表現かもしれません。遊んでもいいし、遊ばなくてもいいよ。歌ってもいいし、歌わなくてもいいよ。そんなゆるやかな時間を創っていきます。

Vol.1 夏休みこどもワークショップ 防災ワークショップ

～そのとき、自分だけは大丈夫!? なワケないでしょ!

今もし地震がきたら!? どうやって逃げよう?
どうやって助けよう? 遊びながらシミュレーションするよ。

日程 ▶ 8月18日(日) 定員 ▶ 15名
時間 ▶ 13:00～16:00 ファシリテーター ▶
会場 ▶ シアターねこ 土谷 享(美術家)
対象 ▶ 小学校3年生～6年生

Vol.2 冬休みこどもワークショップ ことばとからだで遊ぼう

言葉と表現をテーマに小さな創作体験をしていきます。思っていることを言葉にするって難しいね。言葉にしたら本当に伝えたいことがゴロゴロとこぼれ落ちてしまうこともあるよね。言葉をうたにしたり、絵にしたり、ダンスにしたりしてみよう。

日程 ▶ 12月28日(土)、29日(日) (全2回) 詳細時間未定
会場 ▶ シアターねこ
対象 ▶ 小学校3年生～6年生
ファシリテーター ▶ 有門正太郎(俳優、演出家) ほか

考え 対話



こどもの表現を考えるラボ

学校以外のコミュニティや関係から生まれる「学び」や「表現」について考える対話の会です。冬休みこどもワークショップ「ことばとあそびの会」の前後に開催します。

日程 ▶ ①12月9日(月) 定員 ▶ 15名
②1月20日(月) コーディネーター ▶
時間 ▶ 19:00～21:00 阿比留ひろみ
会場 ▶ シアターねこ (一般社団法人あひるタイガ社)
対象 ▶ 子どもの表現活動に興味 ファシリテーター ▶
のある方ならどなたでも 有門正太郎(俳優、演出家) ほか
※詳細決定次第WEB等で発表します。

考え 対話



松山アーティストミーティング

ダンス、演劇、美術、音楽、文学などジャンルを超えて、アーティストやアーティストを支える立場の人たちが一堂に集い、問題意識や課題を共有していきます。

日程 不定期開催(3回開催予定)
会場 シアターねこ ほか
※詳細決定次第WEB等で発表します。

考え 対話



ブンカラボミーティング

少人数で松山の文化、アートについて対話する会です。まちと文化とアートの学校での議論をより深めてみたい方や、松山ブンカラボのさまざまなプログラムを内側からサポートしていきたい方などが定期的に集まります。

日程 定期開催(月1回程度)
会場 松山アーバンデザインセンター
※詳細決定次第WEB等で発表します。



有門正太郎 俳優・演出家

1975年生まれ北九州市出身。倉本聰主宰「富良野塾」、泊篤志代表「飛ぶ劇場」を経て、2005年「有門正太郎プレゼンツ」を始動。「笑顔になれば何でも出来る」を合言葉に作、演出も務める。高校演劇専科での講師経験を活かし、北九州芸術劇場「日韓合同キャンプ〜チャレンジ! えんげき〜」総合演出、かすがい市民文化祭「演劇×自分史」作・演出も務める。最近は空想写真ワークショップを全国各地で行い、小中学校でもアウトリーチ活動をしている。主な出演作品 富良野 Group公演「明日、悲別で」「屋根」[作・演出:倉本聰]など。2016年佐藤佐吉賞優秀主演男優賞受賞。(一財)地域創造リージョナルシアター登録派遣アーティスト。

2020年度文化サポートプログラム

～あなたのアイデアを応援します

松山ブンカラボとの共催事業として実施する文化事業企画の提案を募集します。一過性のイベントではなく多様な市民との関係や対話が生まれる「公共性」のある企画の応募をお待ちしております。

募集対象 松山市内で文化事業実施予定の団体、個人
対象事業 地域性、将来性、公共性のある文化事業(あらゆる文化的表現活動や文化に関わる調査研究事業)
事業実施時期 2020年5月～2021年2月
決定方法 一次書類選考、二次公開選考(一次選考通過の企画提案者プレゼンテーション)により決定します。
※募集要領等のプログラム詳細は松山ブンカラボWEBサイト等で発表します(10月頃を予定)